

平成25年度（通期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市活力 産業振興 商工労働
こども未来 部 こども 室 こども若者企画 課

1. 基本情報

1103

施設名	伊丹市立労働福祉会館・青少年センター（スワンホール）		
施設の設置目的	勤労市民の福祉の向上を図り、青少年の健全な育成と福祉の増進を図る。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： にぎわいと活力にあふれるまち・未来を担う人が育つまち 施策目標： 活力ある地域産業の振興と創出・子ども・若者・家庭・地域がともに育ちあう環境づくり 主要施策： 働きやすい環境づくり・子どもの育ち・若者の自立を支援する環境づくり		
指定管理者の名称	伊丹労働者福祉協議会 (団体の住所又は所在地) 伊丹市昆陽池2丁目1番地		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	平成 21年 4月 1日 ~ 平成 26年 3月 31日	
管理運営上の目標 (管理運営を行う上での指定管理者の具体的な目標)	指標名	利用者数 (単位: 人)	
	指標の意味	年間の施設利用者数 (目標値の内訳: 労働福祉会館155,000人、青少年センター40,000人)	
	今年度の目標値	195,000	今年度の実績値 166,686

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17	H21	H22	H23	H24	H25 (上期)	H25 (通期)
	来館者数(人)		171,699	182,927	174,624	174,161	184,370	78,965
貸し室稼働率(%)		43	43	43	41	41	40	43
講座開催回数(回)		58	59	58	33	55	50	53
講座参加者数(人)		624	506	605	495	671	407	428

H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 管理経費等

平成25年度指定管理者の収支状況 <単位:千円>	計画(通期)		実績(通期)	
		<収入の部>		<収入の部>
	指定管理委託料	80,670	指定管理委託料	80,667
	事業収入(講座料収入等)	0	事業収入(講座料収入等)	
	その他	211	その他	1
	合計	80,881	合計	80,668
	<支出の部>		<支出の部>	
	人件費	32,320	人件費	32,699
	維持管理経費	47,651	維持管理経費	47,501
	事業等経費	910	事業等経費	912
	その他		その他	
	合計	80,881	合計	81,112
	<収支差>		<収支差>	
	収入合計 - 支出合計	0	収入合計 - 支出合計	-444

施設の管理運営に係る実質経費(市の負担) <単位:千円>		H21	H22	H23	H24	H25	H26
	市の収入		27,160	26,868	27,491	26,991	29,748
(内、使用料収入)		25,896	26,099	26,367	25,976	28,628	-
市の支出		80,257	78,656	77,948	78,356	81,583	-
(内、指定管理委託料)		80,257	78,059	77,948	77,525	80,667	-
実質経費(歳出 - 歳入)		53,097	51,788	50,457	51,365	51,835	-

施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果						
		指定管理者自己評価		施設担当課評価				
		評価	特記事項	評価	担当課所見			
管理 体制等 に関する 事項	維持管理業務 の実施状況	館内の清掃を定期的 に実施し、常に清潔 に保たれているか。	B	(1) 環境への取 組みは環境マネジ メントシステムで独 自目標を設定し取 り組んでいる (2) 修繕 業務は、10万円を 越える案件について 事前協議し実施。	B	仕様書に基づきほ ぼ適正に管理され ている。市環境マ ネジメントに基づ き、夏季・冬季の 節電対策にも取り 組んでいるが、電 気料金値上げの影 響が大きかった。		
		保守点検等は、協 定書・仕様書に基 づき適切に実施し ているか。	B					
		備品等は、台帳を 整備し適切に管理 しているか。	B					
		修繕業務は、市と 適宜協議しながら 適切に実施してい るか。	B					
		環境に配慮した施 設運営に取り組ん でいるか。	B					
	職員配置など の実施体制	館長等、必要な 職員の配置をおこ なっているか。	B		職員研修はOJTを 中心に取り組み、 遅滞なく業務遂行 出来るまでレベル アップを図った。		B	適切な職員配置を 行い、利用者に安 全かつ快適に利用 してもらえよう配 慮している。
		職員研修は、計 画どおり実施して いるか。	B					
		防火管理者等、 管理にあたって必 要な資格を持った 職員を適正に配置 しているか。	B					
	防犯・防災対 策への取組状況	緊急時の連絡体 制は整っているか。	B		緊急連絡網を整 備し、事務所内と 夜間対応として 警備室に掲示。		B	連絡体制を確立 し、適切に取り組 んでいる。
		避難訓練を実施 しているか。	B					
運営等 に関する 項目	サービス向上 への取組状況 等	サービス向上や 利用者増へ向けた 取り組みを行って いるか。	C	一般利用の申込 受付期間を6ヶ 月前に改定し実 施しているが、公 用利用との調整 で利用者にご不 便を掛けないう 公平な利用に留 意している。	B	担当課に直接寄 せられる利用者 からの要望等も あったが、適時 協議を行い改善 を図った。		
		利用者の意見を 施設運営に反映 する仕組みを確 立しているか。	B					
		苦情・トラブル に対し、適切・速 速に対応してい るか。	B					
		特定利用者を 優遇したり、理 由もなく利用を 制限している事 例はないか。	B					
	事業等の実施 状況	指定管理者とし て実施すべき事 業は、計画どお り実施している か。	B	プライダル事業 はご利用者が0 件となり低調に 推移。	B	結婚式事業をは じめ自主事業に 更に積極的に取 り組んでもら いたい。		
		施設の設置目 的を達成するた めの効果的な事 業展開がなされ ているか。	C					
	個人情報保 護・情報公開 への取組み	各種申請書類 等は、適切に保 管しているか。	B	利用情報は施設 管理し、情報提 供は『青少年セ ンター通信』『ス ポーツ広場の開 放』案内を作成 提供	B	個人情報の管理 は適切に処置さ れている。ホーム ページでの情報 発信にも積極 的に取り組んで いる。		
		利用者情報な どの電子データの 取扱は、適切に 行っているか。	B					
		ホームページ の作成や広報紙 等を活用した情 報提供を積極 に行っているか。	B					
	収支の状況	収支計画に基 づき、適正に運 営しているか。	B	適正に運営し、 結果については 毎月市へ報告 している。	B	25年度に赤字 決算となり、一 部に予算を上回 ったが概ね適切 に執行されて いる。		
経理処理は、 適切に行ってい るか。		B						

「評価」欄の記号の意味

「A」= 協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」= 協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」= 協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」= 当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	全体的には協定及び仕様書を満たす水準となっているが、利用者の減少が顕著に見られる。今後さらに施設の利用者側に立った視点により、アンケート結果もフィードバックするなど、更なる改善を続けてもらいたい。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」= 管理運営が非常に優れていると認められる。

「A」= 管理運営が優れていると認められる。

「B」= 管理運営が適正であると認められる。

「C」= 管理運営が改善を要する水準である。

利用者満足度調査(アンケート)結果と対応 【実施期間】平成26年3月1日 ~ 平成26年3月31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	施設利用の満足度 満足 52.30% 普通22.1%を除く	接遇研修の実施 利用者アンケートの年2回実施とフィードバック
回答者数	施設の清掃 満足 51.10% 普通29.1%を除く	施設内緑化の推進
75	職員の対応や接遇 満足 39.60% 普通43.0%を除く	

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
特になし	